



ごあいさつ ～コロナ禍での活動の継続～

理事長 吉村 強

今年度の定時総会にて新しく理事長に選出されました吉村です。今後の活動に対して皆様のご協力をお願い申し上げます。

昨年初めから未曾有の事態を引き起こしている新型コロナウイルスは、『悩んでいる家族との対話を通して前に向かう生活に繋げる』という家族会の基本活動に大きなブレーキをかけるものでした。まだまだ厳しい状況は続きますが、感染防止策を工夫しての交流会・研修会・講演会の開催やホームページを活用しての発信など会員および社会とのコミュニケーションに努めます。

なお、県連合会（以後「もくせい会」）は1971年6月2日に設立されてから50年の節目を迎えました。後に続く我々の使命は、家族会の存続だと考えます。孤立している家族に寄り添い、代わりに声を出すのが家族会であり、この声を大きくするのがもくせい会ではないでしょうか。『行政や社会に対して声を出して言わない限り家族会活動は理解して貰えません。世間の協力なしでは啓発活動ひとつ成し得ないのです』という先達の言葉を肝に銘じて尽力する決意です。

定時総会報告

令和3年度定時総会が6月10日（木）午前10時から静岡県総合社会福祉会館で行われました。新型コロナウイルス防止のため当日は会員（各単位会の代表者）と来賓の県障害者支援局精神保健福祉室 森下室長、県社会福祉協議会 田光事務局長をお迎えしての総会となりました。出席単位会員16人、表決書5人にて総会は成立しました。

議事は、令和2年度事業報告と決算報告及び役員選任（重任4名、新任7名）、付帯決議の議案を審議し、それぞれ採決の結果、全会一致で承認されました。

以上をもって総会は閉会しましたが、その後直ちに新理事による理事会が招集され、理事長、副理事長、常務理事が選任されました。

新任役員の方よろしくお願ひします。また、退任された役員の皆様には長い間のご尽力に感謝します。

<新任役員> 理事長 吉村 強 副理事長 山本 勝利、小野 清子
常務理事 加藤 弘江 理事 横山 幸子、高橋 善文、苦竹 幸枝、三宅 みち子、
山田 文和（当日は欠席）

監事 三浦 曜子、鈴木 清

<退任役員> 理事長 赤池 千明、副理事長 遠藤 隆子、理事 芹沢ムツ子、監事 星 平四郎



令和3年度 甲州・東海ブロック精神保健福祉促進研修会静岡大会

日時 ~~令和4年3月10日~~ 11月4日（木）13:00～17:30 ~~令和4年3月11日~~ 11月5日（金）9:30～12:10
13:00 開会式、活動報告 9:30 特別講演 内田勝久先生
14:10 基調講演 高木俊介先生（県精神保健福祉センター所長）
(たかぎクリニック院長) 分科会1:ピア交流会、分科会2:上映会

場所 静岡県男女共同参画センター“あざれあ”（〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1-17-1）

各家族会の総会実施状況

本年度（2021年）の会員総会は、コロナ禍において従来の集会タイプの開催が難しく、下記のような開催形式となりました。各家族会に於いて、活動指針が決まったことを前向きに捉えて、共に歩んでいきたいと思っています。

家族会名	時期	場所	備考
あしたば会	6月15日		書面開催
かの川会	開催中止		
まごころ会	6月15日		書面開催
長泉きせがわ会	4月18日	長泉福祉会館	
すそきせがわ会	4月24日	東西公民館	
つくし会	5月29日		書面開催
ぬくもりの会	4月21日	富士宮市福祉会	
富士ばら会	5月22日	大富士病院内	みなし開催
みつまた会	4月16日	富士市民活動C	来賓なし
清水心明会	6月5日	はーとぴあ清水	講演会&総会
どんぐりの会	5月29日	ワークステーション どんぐり	みなし開催
静心会	5月29日	シズウエル	役員等少人数
焼津心愛会	5月11日	焼津市社協	
藤枝心愛会	4月24日	青島北地区 交流センター	来賓なし
たんぽぽ	4月10日	町社協はーとふる	会員会合集会
みどり会	4月24日	さざんか	来賓なし
やすらぎ会	5月21日	御前崎市社協	講演会開催
ひまわり会	6月10日	ひまわり工房	理事のみ出席
丹誠会	5月15日	アイプラザ	講演会なし
明生会	6月6日	浜松市福祉交流C	
さざなみ会	5月14日	湖西市市民活動C	会員は委任状 理事のみ出席



定時総会の様子（丹誠会）

50周年を迎えた清水心明会紹介

清水心明会は、令和3年に創立50周年を迎えました。

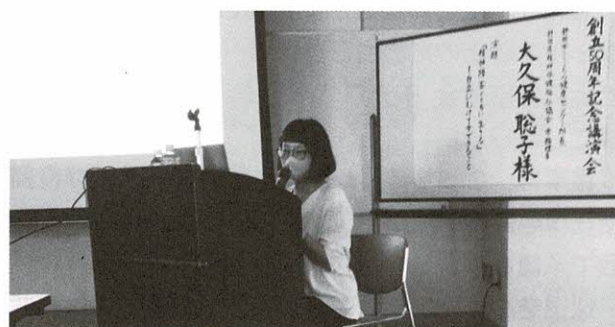
昭和46年設立当時、差別や偏見や福祉制度も遅れている中で会を設立することは、とても大変だったと思います。当事者の日常訓練や将来の社会復帰を目指す為、会独自の作業所を作ろうと、巴作業所を開設してから幾多の試練があり、現在庵原地区のご理解と多くの皆様のご支援により作業所を設立して、18年目を迎えることが出来ました。

令和2年度は、コロナ禍により活動計画の多くを縮小延期中止する事態となりましたが、12月学習会を63名で開催し、「生活保護」の勉強をしました。

令和3年度6月5日には創立50周年記念講演を、静岡市こころの健康センター所長で医師である大久保聡子様にご講演頂き、記念式典では、会の活動にご尽力下さった方々に感謝状を贈呈し総会が無事開催でき感謝です。私も10年間微力ながら努めて参りましたが、50周年を機に理事長を辞任致しました。

皆様ご指導下さり厚く御礼申し上げます。

心明会 久保田 兼子



創立50周年記念講演会

演題 「精神障害とともに生きる」
～自立にむけて今できること～

講師 大久保 聡子 様
静岡市こころの健康センター所長
静岡県精神保健福祉協会 常務理事



拡大家族相談員研修会報告

どんぐりの会 三浦 曜子

令和3年6月21日(木)、「拡大家族相談員研修会」を県総合社会福祉会館(シズウェル)で開催しました。

参加者は県内各会員から家族相談員他38名が参加。澤野文彦氏を講師に招き、午前10時から午後2時半まで、講演、質疑応答を行いました。

○講師の澤野文彦氏(精神保健福祉士)は、沼津中央病院で病院家族会「かぬき」の立ち上げ、家族会運営のお手伝い等を平成24年解散まで20年間行い、現職は社会復帰部長補佐です。



テーマ

「家族相談についての基本技法と心構えを学ぶ」という講演でした。

1. 「相談を受ける」とは？

相談に訪れた人が

- ・聞いてもらえた・受け止めてもらえた
- ・私だけじゃなかった・相談して良かったと思えるようにする

2. 相談を受ける時の心構え

- ・相手の立場になって考えてみる
- ・相談者のいいところを見つける
- ・自分がしゃべりすぎない
- ・知ったかぶりをしない

3. 相談を受ける基本的知識や技術

傾聴・受容・共感・解決方法を示す。

ほめること(「ありがとう」「うれしい」「助かる」)を使う相談者が心理的に求めている事を知る。

(福祉関係者の7原則)

- ・わかって・非難しないで・聞いて
- ・受け止めて・最後は自分で決めさせて
- ・非難しないで・秘密保持して

相談者の左側に座る(心臓側から話すと安心する)

態度: 前のめりで聞く(相談者との間に机が欲し

い)

表情: 自然体で

口調: 落ち着いた口調、話しすぎない

電話相談は相手の顔が見えない…注意

4. 相談の実際

川崎市精神障がい者家族会(あやめ会)の中村光子さんの資料から

- ・生活全般のことは、つらさとストレスを相談員に吐き出す機会が相談
- ・病気や医療・薬については、(私の経験は)…をつける
- ・社会の諸制度は、親亡き後は身のまわりの事ができるようにする。

最後に質疑応答では、実際の相談員の質問に対して分かりやすく答えてくれました。

「家族による家族学習会」 担当者研修会の報告

昨年度はコロナ禍のために中止となった研修会でしたが、参加人数を制限して受付時に消毒、検温をしてソーシャルディスタンスに気をつけて開催しました。

参加は27名で(つくし会、ぬくもりの会、清水心明会、どんぐりの会、静岡静心会、焼津心愛会、藤枝心愛会、みどり会、たんぼぼ、丹誠会)の家族会からの参加でした。

午前中はオリエンテーション、「家族学習会とは」に続き実施マニュアルのDVD視聴、おもてなしの心構え、家族学習会の流れと進み、昼食後は「ゆで卵理論」の説明とワークの後で4グループに分かれての学習会を模擬体験をしました。何回体験しても気づきや学びがありました。それぞれの家族会では是非とも開催して欲しいと思いました。

日時 令和3年7月17日(土) 10:30~16:30

会場 県総合社会福祉会館 703会議室

主催 静岡県精神保健福祉会連合会(もくせい会)

講師 杉本富太郎(まごころ会)、吉村強(丹誠会)、加藤弘江(みどり会)、横山幸子(やすらぎ会)



わが家族会の紹介

御殿場・小山地区精神保健福祉会

つくし会 辻井 啓

つくし会は昭和48年に設立しました。設立に関わった初代会長は、御殿場健康福祉センターの支援を受け、自転車ですべての道を走り回って会員を集め立ち上げたと聞いております。

小生は、2代目会長の鈴木氏が平成9年に急逝され、急遽3代目の会長に就任して今日に至っています。

就任してからは、各方面の情報をもとに会員を募り、最盛期は70名を超えていましたが、現時点では41名まで減員してしまいました。保健所・市町の関係部署に情報をお願いしているのですが、会員につながる情報は得られません。唯一頼りになるのが「むつみ作業所」に新規通所してくる当事者の保護者です。

このような家族会ですが、会員相互が協力して正しい精神保健思想の普及啓発及び精神障害者福祉の増進を図り、併せて会員相互の親睦を深めることにより、精神障害者及びその家族が現在及び将来にわたって幸福を享受できる明るい社会づくりに寄与することを目的として活動しています。

地域精神保健福祉会

まごころ会 杉本 富太郎

まごころ会は主に沼津市・三島市・清水町・函南町の2市2町を地域とする家族会です。

毎年数名は高齢化等で退会され、一方で家族学習会を通じて数名が入会され、ほぼ100名の会員数を保っています。入会される方は会が実施している相談会、県が実施する精神保健福祉講座等を窓口として、最終的には毎年10月以降に実施する家族学習会を受け入会になります。

日常的な活動として

- ・月1回の役員会で「みんなねっと誌」を使っ
ての話し合い。
- ・沼津市・三島市で面談による相談会開催。
- ・各支部会の開催。(ほぼ隔月)
- ・沼津市役所内のパイン(障害者通所事業所の
製作品販売店)で月3日販売の手伝い。
- ・年1回の家族学習会の実施。
- ・精神のボランティア団体「ほのぼの会」への
協力。
等をしております。
役員については今期からは15名と少し寂しく
なりました。

「家族による家族学習会」

8月1日現在、下記の家族会が計画しております。

家族会名	場 所 ・ 日 程
まごころ会	サンウェルぬまづ 11/7, 11/13, 11/28, 12/12, 12/18
清水心明会	江尻生涯学習交流館 10/2, 10/30, 11/13, 11/27, 12/11
静心会	シズウェル 10/9, 10/23, 11/14, 11/27, 12/12
焼津心愛会	年度内に実施予定
藤枝心愛会	藤枝文化センター 8/28, 9/11, 9/25, 10/2, 10/16, 10/30
みどり会	牧之原市総合福祉センターさざんか 8/7, 8/21, 9/4, 9/18, 10/2
たんぼぼ	吉田町健康福祉センター 7/11, 8/15, 9/12, 10/24, 11/14
丹誠会	磐田市総合健康福祉会館 i プラザ 8/14, 8/21, 9/4, 9/11, 9/25, 10/2

(みんなねっと、静岡県連の助成事業)

中部地区家族会研修会の報告

令和3年7月31日(土)13時30分から、はーとびあ清水にて、参加者47名、清水心明会を担当会として開催しました。

日本平病院の森江津子氏を講師として、「訪問看護体験談」を講演していただきました。

質疑応答は「親亡き後」や「8050問題」を中心に活発な議論が交わされ、1時間以上にも及びました。

◎◎ 作品募集のご案内 ◎◎

当連合会設立50周年記念のむくせい45号を発行するにあたり、関係者の皆様に、寄稿、文芸などの作品を募集します。

寄 稿 (本文 1,100字以内)

テーマ: 静岡県連設立50周年にむけて
県連・家族会の思い出 など

作 品

内 容: 詩、俳句、短歌、絵画、版画、写真など

※誌面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承ください。

※詳細はホームページ等で随時ご案内いたします。

問合せ先: 公益社団法人静岡県精神保健福祉会連合会
電話 054-273-7310 FAX 054-273-7330